

aiimeguyuu さんの体験記第9話です。

でもやっぱり戻ると同じ生活。

薬もトレーニングも役に立たなかった。

悲しい思いが溢れてきて、どんどん泣けてくる。

自分自身を保つことができなくなってきた。

今度は両親が迎えにきた。

私も覚悟を決めて、帰省することにした。

「うつ病」 母がネットやTVで調べた情報で私はそうなのではないかという。

うつ病なんてもっと深刻な人がかかる病気なんじゃないの？でも、症状が似ているらしい。

では確かめに精神科の門をたたくことにした。

外に出るために着替えたり化粧したりがおっくうになっていたのを、

最低限のことをしてタクシーで母と相談に向かった。

そこで出た診断は「産後うつ病」。やっぱりその通りだった。

でも認めたくない。100歩譲って認めたとしてもどうすれば元の自分に治るのですか？

先生の答えはこうだった。早くて半年、長くて1年以上、玉ねぎの薄皮をはがすようにしかなおりません。

治療は精神安定剤の服用と休養。

休養って、半年もなにもしないし、このままなの？？私は涙があふれ出た。

先生は誤診しているのではないかと思った。

(続く)